

2014年2月3日

## ガルーダ・インドネシア航空

### 東京（羽田） - ジャカルタ線 2014年6月16日(月)からの就航を計画

TYOGA-5-FEB/14

ガルーダ・インドネシア航空会社 日本支社（所在地：東京都千代田区、日本・韓国・アメリカ地区総代表：リスナンディ・サエプラハマン）は、2014年6月16日(月)より「東京（羽田）-ジャカルタ線」の就航を決定いたしました（政府認可取得を条件とする）。

2013年6月にデンパサールで行われた日本とインドネシアとの航空当局間協議で、羽田空港の昼間時間帯の国際線発着枠が2014年3月末に3万回から6万回に増加するにあたり、日本・インドネシアが1日2スロットをそれぞれ獲得する枠組みの構築が合意されました。これにより、かねてより要望の高かったジャカルタ線の就航計画が決定しました。

現在、ガルーダ・インドネシア航空は、東京（成田）-ジャカルタ、東京（成田）-デンパサール（バリ島）、東京（羽田）-デンパサール（バリ島）、大阪（関空）-デンパサール（バリ島）線を毎日、大阪（関空）-ジャカルタ線を週4便、インドネシアから日本への直行便を合計、週32便運航しています。今回就航を予定している東京（羽田）-ジャカルタ線が加わることにより、近年ビジネス需要の高いジャカルタを中心に、日本からインドネシアへ、より幅広いフライトの選択肢をご提供できるようになります。

#### 【東京（羽田）-ジャカルタ線運航計画 概要】

■就航開始日：2014年6月16日(月)

■使用機材：A330-300型機（エグゼクティブクラス36席 エコノミークラス215席）

■スケジュール：

便名	運航日	出発地	出発時間	到着地	到着時間
GA875	毎日	東京（羽田）	11:45	ジャカルタ	17:15
GA876	毎日	ジャカルタ	23:20	東京（羽田）	08:50 <sup>*翌日</sup>

※使用機材及びスケジュールは、2014年1月末日現在での予定であり、都合により変更になる場合があります。

※座席数は使用機材により異なる場合があります。

※ジャカルタ発-東京（羽田）行きは、2014年6月15日(日)からの運航となります。

#### ガルーダ・インドネシア航空会社について：

インドネシア共和国を代表する航空会社。会社設立1949年。日本への運航開始は1962年3月。現在、成田・羽田・関空よりインドネシアへ週32便、直行便を運航中。2013年12月現在、保有機体数は110機、平均機体年齢は5.8年。2012年の日本路線の定時運航率93.3%。インドネシアの文化や伝統をベースとした、五感で感じるインドネシア「ガルーダ・インドネシア・エクスペリエンス」がサービスコンセプト。成田(GA885/GA881)・関空発(GA883)便では、機内にて到着ビザの発給と入国審査が完了する「機内入国審査プログラム」を実施中。日本発着便には日本人客室乗務員が乗務し、快適な空の旅の提供に努めている。2013年6月、スカイトラックス社（英国の格付け会社）より「The World's Best Economy Class」を受賞。また、「The World's Best Airline」では、8位に入賞。2012年にも「The World's Best Regional Airline」「The Best Regional Airline in Asia」受賞。2014年のスカイチーム正式加盟及びスカイトラックスの5スター認定獲得をめざす。